(様式1)

**平成29年度　革新的先端研究開発支援事業　研究開発提案書　表紙**

*青字で書かれた文言は注意書き、記載例です。応募に当たっては削除して記入し直し、黒字などに変更して提出してください（本行も含む）。*

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発領域名 |  |
| 応募タイプ | *「ユニットタイプ（AMED-CREST）」または「ソロタイプ（PRIME）」を記載する* |
| 研究開発課題名 |  |
| 研究開発代表者 氏名 | ○○　○○（フリガナ） |
| 所属機関　部署　役職 |  |
| 研究者番号 | *e-Radへ研究者情報を登録した際に付与される 8 桁の研究者番号を記載する。* |
| 学歴(大学卒業以降) | (記入例)昭和◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業昭和◯◯年 ◯◯大学大学院○○研究科修士課程○○専攻修了(指導教官：○○○○教授)【記入必須】昭和○○年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了(指導教官：○○○○教授)【記入必須】昭和○○年 博士(○○学)(○○大学)取得*指導教官名、所属した研究室の室長名は必ず記載すること。* |
| 研究歴(主な職歴と研究内容) | (記入例)昭和◯◯年～◯◯年 ◯◯大学◯◯学部 助手○○教授研究室で◯◯◯◯◯について研究昭和◯◯年～○○年 ◯◯研究所 研究員○○博士研究室で◯◯◯に関する研究に従事平成◯◯年～◯◯年 ◯◯大学◯◯学部 教授◯◯◯について研究*指導教官名、所属した研究室の室長名は必ず記載すること。* |
| 研究開発期間 | 2017年10月(H29.10)～　　　　年　　　月(　　　年間) |
| 希望する研究開発費 | 全研究開発期間での研究開発費(間接経費込)希望総額 (　　　　　千円) |

*研究開発提案書　表紙はA4用紙1枚以内(厳守)で記述する。*

*研究開発期間：*

*AMED-CRESTの研究開発期間は、5年6ヶ月以内です(最長で2023年3月末日まで)。*

*PRIMEの研究開発期間は、3年6ヶ月以内です(最長で2021年3月末日まで)。*

(様式2)

**研究開発提案の要旨**

**1．要旨**

1. 研究開発提案の要旨を、10.5ポイント以上の文字を使用しA4用紙1枚以内(厳守)で記述する。 遵守されない場合、研究開発提案が不受理となることがあります。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(様式3)

**研究開発構想**

1. 様式3は、10.5ポイント以上の文字等を使用しA4用紙7ページ以内(厳守)（「7．研究開発の主なスケジュール」を含む）で記述する。 遵守されない場合、研究開発提案が不受理となることがあります。
2. 本研究開発構想中では様式8、9の業績リストの記載内容を適切に引用し、提案者自身の業績と研究開発提案との関係を明確にする。
3. 研究開発構想の背景（研究の重要性・必要性）、提案者の実績（事実）、研究開発構想・計画の3者を区別し、それぞれを明確する。

**1．研究開発の目標・ねらい**

1. 研究開発目標(研究開発期間終了時に達成しようとする、研究開発成果の目標)、研究開発のねらい(上記研究開発成果によって得られるアウトカム)を具体的に記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**2．研究開発の背景**

1. 本研究開発の重要性・必要性が明らかとなるよう、科学技術上の要請、社会的要請および、当該分野や関連分野の動向等を適宜含めて記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**3．研究開発計画とその進め方**

1. 「1．研究開発の目標・ねらい」を達成するための研究開発のアプローチ、予想される問題点とその解決策、想定される結果が得られなかった場合の対策、研究開発期間中の到達点とその達成度の判断基準などを、マイルストーン(研究開発の途上での、研究開発の達成度の判断基準と時期)を示しつつ記載する。
2. ユニットタイプ（AMED-CREST）では特に研究開発開始3年後までの達成目標を明確に提示する(中間評価等での評価における判断材料の1つとなります)。
3. 研究開発項目ごとに記載も可能。
4. この研究開発構想において想定される知的財産権等(出願やライセンス、管理を含む)について、現在の関連知的財産権取得状況、研究開発を進める上での考え方も記述する。

(次ページへ続く)

(様式3(続き))

(前ページより続く)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**4．研究実施の基盤および準備状況**

1. 本研究開発構想を推進する基盤となる、研究開発提案者自身(および必要に応じて研究開発参加者)のこれまでの研究の経緯と成果、研究開発構想を支持する予備的な知見やデータについて、具体的に記載する。
2. AMED-CRESTへの提案は、公募要領「III. 3（2）審査項目と観点」のd.に対応した内容も記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**5．国内外の類似研究との比較、および研究開発の独創性・新規性**

1. 関連分野の国内外の研究の現状と動向を踏まえて、この研究開発構想の世界の中での位置付け、独創性、新規性や優位性を記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**6．研究開発の将来展望**

1. 「1. 研究開発の目標・ねらい」の達成を端緒として、将来実現することが期待される、科学技術イノベーション創出、医療シーズ創出・社会貢献、知的財産の取得・活用等を、想定し得る範囲で記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**7．研究開発の主なスケジュール**

1. 下記表にマークする等分かりやすい形で記載する。

|  |
| --- |
| 研究開発の主なスケジュール |
| 研究開発項目・マイルストーン | 担当者氏名 | 第1年度(H29年度) | 第2年度(H30年度) | 第3年度(H31年度) | 第4年度(H32年度) | 第5年度(H33年度) | 第6年度(H34年度) |
|  |  | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 |
| (1) *○○関連解析**・△△の同定**・□□の分析* | *代表太郎* |  | *■* | *■* | *■* | *■**■* | *■**■* | *■* | *■* | *■* | *■* | *■* | *■* |
| （2）*○○モデル動物の開発と検証**・○○モデル動物の開発**・○○モデル動物の検証* | *分担一郎* |  |  |  | *■* | *■**■* | *■**■* | *■**■* | *■**■* | *■**■* | *■* | *■* | *■* |
| (3)  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (4)  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (5)  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (6)  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (7) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

(様式4)

**体制図**

1. PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は、本様式への記載・提出は不要です。
2. 研究開発体制、契約締結状況を記載してください。記載方法は下記のとおりです。
	* 1. 長方形 ：研究開発代表者グループ
		2. 角丸四角形 ：研究開発分担者グループ（大学等）
		3. 楕　円 ：研究開発分担者グループ（企業）
		4. 二重矢印線 ：試料、情報等のやりとり、分担（内容を記載）
3. 1ページ以内で記載する。

|  |
| --- |
| 【記載例】○○機器の開発○○のデータ提供○○解析○○のデータ提供加工○○の試料の提供加工研究開発分担者所属　氏名課題「xxxxxxx」○○の試料の提供研究開発分担者所属　氏名課題「xxxxxxx」研究開発代表者所属　氏名課題「xxxxxxx」 |

 (様式5)

**研究開発実施体制（研究開発代表者グループ）**

1. 公募要領「III. 3（2）審査項目と観点」のd.に対応した内容も記載する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究開発****代表者氏名** | **研究機関名** | **役職** | **本研究開発提案において担当する内容** | **エフォート****（％）** |
| ○○　○○ | ○○大学　大学院○○研究科  | 教授 |  | 40 |
| **研究開発****参加者等氏名** | **所属**(上記と同じ場合には省略) | **役職** | **本研究開発提案において担当する内容** | **エフォート****（％）** |
| ○○　○○ |  | 准教授 |  | 5 |
| ○○　○○ |  | 講師 |  | 15 |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 | 主席研究員 |  | 20 |

*現在の所属機関と採択後研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関を記載いただき、様式13にて事情を記載すること。*

 *Q&Aも参照のこと。*

* **研究開発課題の提案に対する所属機関の承認**　　　□済み

公募要領「IV. ２．（３）研究開発提案書類作成上の注意」に従って、所属する機関の承認を確認し、「□」を「■」と記載する。

* **知的財産権の帰属** □　　希望する

公募要領「VII.研究開発成果の取扱い」を参照のうえ、本研究開発の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第１９条第１項各号に規定する４項目を「国」をAMEDに読み替えて遵守すること、本研究開発結果に係る発明等を行ったときはAMED指定の様式に則った書面にて遅滞なくAMEDに報告すること及びAMEDが実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本研究開発の受託者である自らに帰属させることを希望する場合は「□」を「■」と記載する。なお、希望しない場合には、その理由を記述すること。

*研究開発代表機関から再委託する分担機関において生じた知的財産権の帰属については、再委託契約締結時に当事者間で決定すること。*

*(次ページへ続く)*

(様式5(続き))

*（前ページより続く）*

* **特記事項**

*・特別の任務等(研究科長等の管理職、学会長など)に仕事時間(エフォート)を要する場合には、その事情・理由を記入する。*

*PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は、様式5の以下の項目への記載・提出は不要です。*

* **研究開発実施項目および概要**

**・分担研究開発課題名（実施内容）**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**・研究開発の目的および概要**

1. 研究開発代表者グループが担当する研究の目的および概要を200字程度で簡潔に記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**・研究開発実施項目、マイルストーン及び研究開発方法**

1. 研究開発代表者グループが実施する研究開発の項目、マイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）、及び達成のための方法を簡潔に記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**・研究開発構想における位置づけ**

1. 研究開発構想を実現するために研究開発代表者グループが果たす役割等を記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

(様式6)

**研究開発実施体制（研究開発分担者グループ）**

1. PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は、本様式への記載・提出は不要です。
2. ユニットタイプ（AMED-CREST）において、計画上研究開発分担者グループが必要な場合、本様式6に記載する。研究ユニットに研究開発分担者グループを加えることは、必須ではありません。
3. 研究開発分担者グループの数に上限はありませんが、研究開発代表者の研究開発構想の遂行に最適で必要十分なユニットを編成する。研究開発代表者が担う役割が中心的でない、研究開発分担者グループの役割・位置づけが不明であるユニット編成は研究開発体制としては不適切です。
4. グループ数に応じて、表を追加削除する。
5. 公募要領「III. 3（2）審査項目と観点」のd.に対応した内容も記載する。

**研究開発分担者グループ (1)**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究開発****分担者氏名** | **研究機関名** | **役職** | **本研究開発提案において担当する内容** | **エフォート****（％）** |
| ○○　○○(研究者番号) | ○○研究所○○研究ユニット(研究機関コード：12345678) | ユニット長 |  | 10 |
| **研究開発****参加者等氏名** | **所属**(上記と同じ場合には省略) | **役職** | **本研究開発提案において担当する内容** | **エフォート****（％）** |
| ○○　○○ |  | 主席研究員 |  | 5 |
| ○○　○○ |  | 研究員 |  | 15 |
| 2名雇用予定 |  | 特別研究員 |  | 100 |

研究開発課題の提案に対する分担機関の同意　　　□済み

研究開発代表機関から再委託する分担機関の同意を確認し、「□」を「■」と記載すること。

*研究開発代表機関から再委託する分担機関において生じた知的財産権の帰属については、再委託契約締結時に当事者間で決定すること。*

* **研究実施項目および概要**

**・分担研究開発課題名（実施内容）**

**・研究開発の目的および概要**

1. 本研究開発分担者グループが担当する研究開発の概要を200字程度で簡潔に記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

*(次ページへ続く)*

*(前ページより続く)*

**・研究開発実施項目、マイルストーン及び研究開発方法**

1. 本研究開発分担者グループが実施する研究開発の項目、マイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）、及び達成のための方法を簡潔に記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**・研究開発構想における位置づけ・必要性**

1. 研究開発代表者の研究開発構想を実現するために本研究開発分担者グループが必要不可欠であることの理由、位置づけ等を記載する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

 (様式7)

**研究開発費計画**

1. PRIMEへの提案の場合は、「費目別の研究開発費計画（全体）」へのみ記載する。
2. 「費目別の研究開発費計画」を年度ごとに記入する。AMED-CRESTで再委託する分担機関の費用（間接経費を含む）の総額を再委託費に計上する。なお間接経費は直接経費の30%である。
3. 採択された後の研究開発費は、本事業全体の予算状況、研究開発総括による研究開発領域のマネジメント、課題評価の状況等に応じ、研究開発期間の途中に見直されることがある。

* **費目別の研究開発費計画(全体)**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **大項目** | **中項目** | **初年度**(H29.10～H30.3) | **2年度**(H30.4～H31.3) | **3年度**(H31.4～H32.3) | **4年度**(H32.4～H33.3) | **5年度**(H33.4～H34.3) | **最終年度**(H34.4～H35.3) | **合計**(千円) |
| **物品費** | **設備備品費** | 18,000 | 40,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58,000 |
| **消耗品費** | 7,000 | 27,000 | 27,000 | 27,000 | 7,000 | 7,000 | 102,000 |
| **旅費** | **旅費** | 1,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 1,000 | 10,000 |
| **人件費・謝金** | **人件費** | 6,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 6,000 | 60,000 |
| **謝金** |  |  |  |  |  |  |  |
| **その他** | **外注費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **その他** | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,000 |
| **直接経費合計** | 42,000 | 81,000 | 41,000 | 41,000 | 21,000 | 14,000 | 240,000 |
| **間接経費** | 12,600 | 24,300 | 12,300 | 12,300 | 6,300 | 4,200 | 72,000 |
| **再委託費** | 13,000 | 13,000 | 13,000 | 13,000 | 13,000 | 13,000 | 78,000 |
| **合計**(千円) | 67,600 | 118,300 | 66,300 | 66,300 | 40,300 | 31,200 | 390,000 |

*PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は、様式7の以下の項目への記載・提出は不要です。*

* **研究開発グループ別の研究開発費計画**

間接経費を含む各年度の総額を計上する。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**(H29.10～H30.3) | **2年度**(H30.4～H31.3) | **3年度**(H31.4～H32.3) | **4年度**(H32.4～H33.3) | **5年度**(H33.4～H34.3) | **最終年度**(H34.4～H35.3) | **合計**(千円) |
| **研究開発代表者グループ****○○大** | 54,600 | 105,300 | 53,300 | 53,300 | 27,300 | 18,200 | 312,000 |
| **研究開発分担者グループ1****××大** | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 39,000 |
| **研究開発分担者グループ2****××研** | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 6,500 | 39,000 |
| **合計**(千円) | 67,600 | 118,300 | 66,300 | 66,300 | 40,300 | 31,200 | 390,000 |

* **特記事項**

*・人件費が研究開発費総額の50%を超える場合、消耗品費、旅費それぞれが研究開発費総額の30%を超える場合は、その理由を本項に記載する。*

* **購入予定の主要設備**(1件5,000千円以上、機器名、概算価格)

本事業により購入する研究設備・機器について、特に大型で汎用性のあるものについては、所属組織等における研究設備・機器の共用の仕組みの活用を積極的に検討してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 調達時期（年・月） | 品名 | 経費（単位：千円） | 数量 | 用途 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

必要に応じ、行を増やして記載する。

 (様式8)

**業績リスト・事後評価結果(研究開発代表者)**

**1．本研究開発提案に関連する主要な論文・著書等**

1. 本研究開発提案に関連するこれまでの主要な論文・著書等の業績20件以内を、現在から順に発表年次を過去に遡って記述する。
2. 様式3で引用している論文は、論文名の前に※を記入する。

*論文の記載項目は記載例（青字）の通りとする(著書の場合はこれに準じる)。項目順は自由です。*

*著者(著者は全員を記入してください)、発表論文名、掲載誌、巻号・ページ・発表年*

**2．上記以外の主要な論文・著書等**

1. 以外で、研究開発代表者の主要な業績である論文・著書等20件以内を、現在から順に発表年次を過去に遡って記述する。

*論文の記載項目は記載例（青字）の通りとする(著書の場合はこれに準じる)。項目順は自由です。*

*著者(著者は全員を記入してください)、発表論文名、掲載誌、巻号・ページ・発表年*

**3．競争的研究資金制度等において代表を務めた研究課題の事後評価**

(平成24年度以降に公開されたものに限る)

*記載項目は以下の通りとする。*

*競争的研究資金制度等の名称、研究課題名、事後評価掲載先URL(公開されている場合)*

(様式9)

**業績リスト(研究開発分担者)**

1. PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は、本様式への記載・提出は不要です。
2. 研究開発分担者が近年に学術誌等に発表した論文・著書等のうち、今回の提案に関連し重要と考えるものを中心に選び、現在から順に発表年次を過去に遡って記入する。研究開発分担者1人につき10件以内とする。

*論文についての記載項目は以下記載例（青字）の通りとする。(著書の場合これに準じる)項目順は自由です。*

*著者(著者は全て記入する)、発表論文名、掲載誌、巻号・ページ・発表年*

(様式10)

**特許リスト(研究開発代表者・研究開発分担者)**

* **主要特許**
1. 近年に出願した特許のうち今回の提案に関連すると考える重要なものを選び、A4用紙1ページ程度で記入する。項目順は自由です。
	* **研究開発代表者**

*出願番号・発明者・発明の名称・出願人・出願日*

* + **研究開発分担者**

*PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は本項目への記載は不要です。*

(様式11)

**他制度での助成等の有無**

1. 記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。
2. 研究開発代表者および研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等(民間財団・日本国外機関を含む)について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入する。公募要領「II. 3. 事業内における重複応募の制限」も参照すること。
3. 面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

**研究開発代表者：○○　○○**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (H30年度 予定)****(3) 〃 (H29年度 予定)****(4) 〃 (H28年度 実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| AMED革新的先端研究開発支援事業AMED-CREST/PRIME | 申請 |  | 40 |
| *科学研究費補助金**基盤研究(S)* | *受給* | *××による◇◇の創成**(○○○○)* | *H27.4**－**H31.3* | *代表* | **(1)***100,000*千円**(2)***50,000*千円**(3)***25,000*千円**(4)**  *5,000*千円 | *20* |
| *JST戦略的創造**研究推進事業**ALCA* | *申請* | *××による◇◇の高機能化**(○○○○)* | *H29.10**－**H35.3* | *分担* | **(1)***140,000*千円**(2)***35,000*千円**(3)***8,000*千円**(4)** *-* |  |

*・* 現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載する。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載する。

・ 助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入する。

・ 「役割」は、代表又は分担等を記載する。

・ 「本人受給研究費」は、本人が受給している金額を記載してください。

・ 申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、本事業のみに採択されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載する。本事業のエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにすること。

・ 必要に応じて行を増減すること。

(次ページへ続く)

( 様式11(続き))

(前ページより続く)

*・ PRIMEへの提案や研究開発分担者がいない場合は本項目への記載は不要です。ページごと削除すること。*

**研究開発分担者 (1)：△△　△△**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (H30年度 予定)****(3) 〃 (H29年度 予定)****(4) 〃 (H28年度 実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| AMED革新的先端研究開発支援事業AMED-CREST/PRIME | 申請 |  | *10* |
| *厚生労働科学研究費* | *受給* | *××開発に関する実践研究**(○○○○)* | *H27.5**－**H31.3* | *代表* | **(1)***50,000*千円**(2)***20,000*千円**(3)***20,000*千円**(4)** *5,000*千円 | *10* |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** －**(4)** － |  |

**研究開発分担者 (2)：◇◇　◇◇**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (H30年度 予定)****(3) 〃 (H29年度 予定)****(4) 〃 (H28年度 実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| AMED革新的先端研究開発支援事業AMED-CREST/PRIME | 申請 |  | *5* |
| *○○財団 ××研究助成* | *受給* | *××分野への**挑戦的研究**(○○○○)* | *H28.4**－**H30.3* | *代表* | **(1)** *2,000*千円**(2)** *0*千円**(3)** *1,000*千円**(4)** *1,000*千円 | *15* |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** －**(4)** － |  |

(様式12)

**倫理面への配慮**

**1．遵守すべき研究に関係する指針等**

研究開発の内容に照らし、遵守しなければならない指針等については、該当する指針等を全て「□」を「■」と記載する。

　　　□　再生医療等の安全性の確保等に関する法律

　　　□　人を対象とする医学系研究に関する倫理指針

　　　□　ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針

　　　□　遺伝子治療臨床研究に関する指針

　　　□　動物実験等の実施に関する基本指針

　□　その他の指針等（指針等の名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**2．本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無**

臨床研究の予定の有無について該当する方の「□」を「■」と記載する。

　　　□　有

□　無

※「有」の場合は、予定される内容を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象疾患 | 予定される内容、実施時期 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

**3．人権の保護および法令等の遵守への対応**

*相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述すること。*

*例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となる。また、ユニット内に日本国外の研究開発分担者グループが含まれる場合は、研究開発代表者グループおよび国内の研究開発分担者グループの安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について、必ず記載する。*

*なお、該当しない場合には、その旨記述する。*

(様式13)

**照会先・その他特記事項**

1. 様式13は、10.5ポイント以上の文字等を使用し、A4用紙１ページ以内で記述する。
* **照会先**
1. この照会先の記載は必須ではない。
2. 当該研究開発課題についてよくご存じの方を2名挙げる(外国人でも可)。それぞれの方の氏名、所属、連絡先(電話/電子メールアドレス)を記入する。選考(事前評価)の過程で、評価委員が本研究開発提案に関して照会する場合があります。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

* **その他特記事項**

*・ AMED-CRESTへの提案において日本国外の研究機関を研究開発分担者グループとして加える場合は、公募要領「II. 2. 研究開発体制の要件」をご参照の上、日本国外の研究機関に所属する研究開発分担者が必要であることの理由を本項に記載する。*

*・必要に応じて、革新的先端研究開発支援事業に応募した理由、研究に際してのご希望、特筆すべき受賞歴、本文中の用語の説明、異動予定があるなどのご事情その他について、自由に記載する。*

*・現在の所属機関と採択後研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関を記載する。*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。